

現代社会の特色

基本事項の確認

 10分

1. 私たちが生きる現代社会

(1) 日本の現代社会の特色を表にまとめなさい。

テーマ	特色
戦後の日本経済	1950年代後半から約20年間続いた①[1]によって、家庭に電化製品や自動車などが急速に普及した。
食生活の変化	さまざまな食品や飲食店などが現れ、食生活は豊かになったが、外国産の食品が大量に輸入されるようになり、②[2]の低下につながった。
③[3]社会	コンピューターやインターネットの発達で、情報のやりとりが簡単・豊富に。
国際社会	④[4]とよばれる、世界を一体化する動きが加速。在留外国人も増加。
人口構成の変化	合計特殊出生率の低下と平均寿命ののびにより⑤[5]が進む。
現代社会と文化	日本もさまざまな文化をもった人がともに暮らす⑥[6]社会に。一方で、日本古来の⑦[7]も大切であり、異なる文化の共生を目指すことが重要。

(2) 次の各問いに答えなさい。

- ① 家庭電化製品やパソコン、自動車のように、長期間使い続けることができる財を何というか。 [8]
- ② 合計特殊出生率が低下した結果、現在の日本は出生数が死亡数より低く、人口増加率がマイナスに転じている。このような社会を何というか。 [9]
- ③ 文化の代表的な領域のうち、美的な価値を音や形として表現し、他者に伝える創作活動のことを何というか。 [10]

次ページにつづく▶▶▶

2. 個人と社会生活

(1) 家族や男女平等について、日本の憲法や法律はどのように定めているか、まとめなさい。

憲法や法律	内容
日本国憲法	第24条② <small>はいごうしや</small> 配偶者の選択, 財産権, 相続, 住居の選定, <small>りこん</small> 離婚並びに <small>こんいんおよ</small> 婚姻及び家族に関するその他の事項に関しては, 法律は, ①[11]の尊厳と両性の本質的②[12]に <small>りつきやく</small> 立脚して, 制定されなければならない。
民法	第752条 ③[13]は同居し, 互いに協力し扶助しなければならない。 第818条① ④[14]に達しない子は, 父母の親権に服する。
⑤[15]法	育児や介護のために, 一定期間会社を休むことができるようにする法律。
⑥[16]法	さまざまな社会活動において男女が対等な立場で参加し, 利益を得, 責任を負う社会の実現を目指す法律。

(2) 次の各問いに答えなさい。

- ① 家族や地域, 学校や会社などの集団を何というか。 [17]
- ② ①のような集団の中で生きていくことを何というか。 [18]
- ③ ②を円滑に進めていくうえでのルールを決めるために重要な, 必要なものや労力がむだなく使われているかどうかという考え方を漢字2字の語句で何というか。 [19]